

令和6年度「特色ある学校づくり対策事業」実践報告



佐世保市立愛宕中学校

所在地 佐世保市赤崎町483番の2

校長 萩山 栄二

生徒数 1年生67名 2年生75名

3年生65名 計207名

学級数 普通学級6 特別支援学級2



1 テーマ

ふるさとを愛し、知性と感性が豊かで活力ある生徒の育成

2 目的

本校は「ふるさとを愛し、知性と感性が豊かで活力ある生徒の育成」を学校教育目標に掲げ、確かな学力を身に付けることを基盤としながら、地域を学ぶ中でふるさとへの思いと課題解決能力を高める「特色ある学校づくり」を推進します。ふるさとを愛し、いつかはふるさとのために貢献したいという思いをはぐくみたいと考えております。

3 実践内容

(1) 学力向上 主体的な活動から学力向上を目指す生徒の育成

～伝え合う力を重視した授業改善～ (全学年 通年 授業 校内)

今年度は「主体的・対話的で深い学び」について「伝え合う力」を柱に校内研修に取り組んできました。また、ICTを活用しながら深い学びにつなげる工夫を行ってきました。生徒が各班で意見を交わし学びを共有するツールとして、ホワイトボードだけでなく一人1台端末を有効活用を推進しました。「Figjam」やgoogleの「スプレッドシート」「フォーム」、「eラーニング」等を教師自らが工夫・実施することで、生徒のタブレット使用もスムーズになってきました。気軽に話し合いができる体制が整い、生徒もペア学習やグループ学習が上手になってきています。今後は、その学び合いが深い学びにつながっているかどうかの検証を行う必要があります。

全国学力調査の学力向上の検証として、10月に3年生で業者テストを実施し、学習状況を分析しました。これを踏まえ、入試に向けて残りの授業を見直し、学力の向上に効果的な学習指導の一助としました。

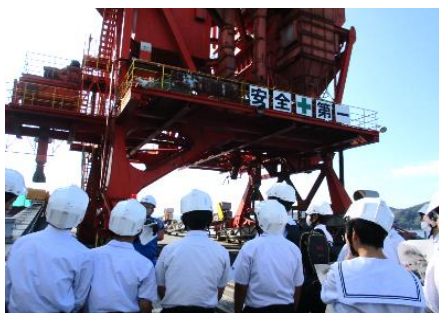


(2)ふるさと佐世保体験学習

愛宕中学校校区は、佐世保を代表する産業施設や観光施設が隣接しています。その施設を生かし、体験しながらふるさとの魅力や課題に興味をもたせます。

海事産業施設見学

- ① テーマ 地元にある海事産業施設の職業について知ろう
- ② 日時 令和6年6月27日(水) 8:30~12:30
- ③ 活動 学校出発→移動(貸切バス)→
見学施設：佐世保重工業(株)佐世保造船所、西九州倉庫、
新みなとターミナル旅客船体験乗船・フェリー船内見学
→移動(貸切バス)→学校着



「ふるさと佐世保」体験学習 森きらら・海きらら施設体験

① 目的

総合的な学習の時間における学年テーマ「地域とつながる」のもと、「ふるさとを愛し、知性と感性が豊かで活力ある生徒の育成」を目指します。

- ② 日時 令和6年9月18日(金)
9:00~14:00

③ 活動内容について



| 海きらら | | 森きらら | |
|-------------|-----------|-------------|------------|
| ~8:45 | | 現地集合完了 | |
| 8:45~ 8:55 | | 出欠確認・諸注意 | |
| 9:10~ 9:40 | バックヤードツアー | 9:10~10:50 | 動物園見学 |
| 9:40~11:20 | 水族館見学 | 11:00~11:15 | ペンギントーク |
| 11:20~12:00 | 昼食 | 11:30~12:00 | バックヤードツアー |
| 12:00~12:30 | 休憩(着替え) | 12:00~13:00 | 昼食・休憩 |
| 12:30~13:30 | シーカヤック体験 | 13:00~13:30 | ワオキツネザル大接近 |
| 13:30~13:45 | 着替え・集合 | 13:30~13:45 | エサやり体験 |
| 13:45~14:00 | | 諸連絡・解散 | |

- (3) 平和学習 全学年 6月27日(木)「6.29佐世保空襲の日」 体育館
8月9日(金)「8.9長崎原爆の日」 各教室

第二次世界大戦中の1945年6月28日から29日にかけて、佐世保の市街地がアメリカ軍の爆撃機による大規模な空襲により多くの犠牲者が出たことを受け、佐世保空襲について校長先生の講話や、実行委員による調べ学習の発表や「赤いくつ」の朗読を行い、学びを深めました。また、1945年8月9日、長崎に原爆が投下されたことを受け、被爆者が体験を語る動画視聴や平和についての俳句を作成しました。平和式典の様子もテレビ視聴し、黙祷を捧げることで、戦争の恐ろしさと平和の尊さを後世に伝え、平和を守ろうとする態度を育みました。

- (4) 「ふるさと歴史発見」学習

(1年生 11月29日(金) 福井洞穴 針尾無線塔 無窮洞等)

二班に分かれ、佐世保史談会の方々のご案内により、佐世保の歴史について学びを深めました。見識を広げるとともに、ふるさと佐世保市への関心や郷土愛を高める機会となりました。

また、事後活動での壁新聞作成では表現力を高めることもできました。



- (5) ふるさと地域ボランティア活動

- ・地域清掃ボランティア活動 (1年生 1月23日(木) 校区内地域)
- ・一人暮らしのお年寄りの方々への絵手紙 (2年生 1月23日(木) 各教室)
- ・一人暮らしのお年寄りの方々への寒中見舞い (3年生 2月28日(金) 各教室)

絵手紙作成では地域の方々のご指導を仰ぎ、一人暮らしのお年寄りへの配付は民生委員の方々のご協力を得て実施しました。



【絵手紙作成】

【地域清掃ボランティア】

4 まとめ

事業テーマ「ふるさとを愛し、知性と感性が豊かで活力ある生徒の育成」を掲げ、カリキュラム・マネジメントを推進しながら、地元を支える観光施設や産業を利用した体験学習を中心に、ふるさと教育の視点を取り入れながら実施しました。

成果として、地域人材の活用や地域の施設利用により、生徒のふるさとに対する愛着

や意識を高めることができました。また、地元の観光施設である、九十九島水族館海きらら・九十九島動植物園森きららでの体験では、今まで知らなかった貴重な動植物等が校区内に存在しているという新たな発見があり、地域の魅力再発見につながりました。また、シーカヤック体験や餌やり体験を通じたスタッフの方々との交流により、地元で働く人々の思いについて考えるとともに、勤労観を養い職場体験学習への意欲を高めることができました。2・3年生が作成した地域の独居老人宅への寒中見舞いや絵手紙は大変喜ばれており、感謝の手紙等が学校に届くなど、地域とのつながりが深まったことを実感できるものとなっています。1年生の地域清掃ボランティア活動では、地域環境の実態を知ること、美しいふるさとを作りたいという心情を育むとともに地域の自然の良さを再確認することができました。

学力向上に関しては、学力診断問題の結果をもとに生徒の状況を把握し個に応じた指導に努めるとともに、講師を招へいし職員研修を行うことで、生徒の主体的・対話的で深い学びを図るための授業改善を推進できました。